

第4 2回北信越国民体育大会（軟式野球競技）における
新型コロナウイルス感染予防運用マニュアル

令和3年7月20日
長野県軟式野球連盟

1. 参加者への事前注意事項

- ・大会参加に際して、感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項を明確にして、協力を求めることを通知する。なお、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることを周知する。
- ・選手は自粛期間明けの場合もあるため、大会開催の際は健康管理上、十分な準備期間を設ける。
- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
また、14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
- ・選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用する。
また、試合時の攻守交代時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々マスクを着用して行う。
- ・手洗い、うがい、マスク未着用時の咳エチケットの励行
- ・屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・感染者が発生した場合には、大会を即中止とする。
- ・大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する必要があることを周知する。

2. 参加者の対応

- ・参加者は検温を実施し、会場に来ることを徹底する。
- ・参加者（チーム代表者）は、健康チェックシートを大会本部に提出する。
- ・人との距離を約2メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力する。
- ・練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。
- ・チーム内および大会において、感染者が発生した場合は、チームの活動停止ならびに大会を即中止とする。
- ・競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用することを推奨する。ただし、熱中症予防に配慮する。
* 球審はマスク着用が望ましいが、軟式野球の競技環境および競技の特性を考慮し、選

手ならびに球審のマスク着用の義務付けは行わない。

- ・ 円陣や密集しての声出しなどは控える。
- ・ 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索する。
- ・ ゴミは各自持ち帰る。
- ・ 各チームの応援は、関係役員のみとし（原則無観客）、応援者は互いに2メートル以上の距離をとり、大声での声援は避け、拍手で応援するよう指導する。

3. 運営側の対応

- ・ 大会運営スタッフや審判員にも健康チェックシートにより、体調の確認を行う。
- ・ 練習場所および試合会場には、消毒液などを設置する。
- ・ 大会開催の際は、試合間のインターバルを通常より長く設定し、選手ならびに関係者の密集のリスクを回避する工夫を行う。
- ・ 選手やチームを集めるなど、密集することがないように配慮する。
例えば、試合前の整列は、監督またはキャプテン同士の挨拶とし、両チームが整列することを省くなど大会運営は、慣例や慣習を見直し、特段試合等に支障がない事は感染予防対策を優先として、大会運営側とチーム側の双方で創意工夫を図ることが求められる。あらゆる場面を想定し、対策を講じるように努める。
- ・ 万が一、感染者が発生した場合には、長野県軟式野球連盟事務局に速やかに報告すること。
- ・ チーム内および大会において、感染者が発生した場合は、チームの活動停止ならびに大会の即中止を判断し、長野県軟式野球連盟事務局に連絡すること。
- ・ 万が一、感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮する。

長野県軟式野球連盟連絡先

理事長 北島 公一 090-8843-1264

事務局長 太田 直重 090-2176-6328

以上